







- □ 湿地、池、川などに5本指の足跡があった。
- □以前は見かけたカエルやイモリ、サワガニなどを見かけなくなった。
- □ 種類は分からないが、猫から中型犬くらいのけものを見かけた。
- □ タヌキのような動物を目撃したが、しっぽがしましまだった。



田んぼや畑、庭先で・・・

- □これまでなかった農作物の被害がでるようになった。
- □ 田んぼのあぜに穴が開けられた。
- □ 田んぼの畦や畑の養生シートに5本指の足跡があった。
- □果樹が荒らされた。







建物(家屋・神社仏閣など)で・・・

- □ 建物に5本指の足跡があった。
- □ 柱を登る5本の爪あとがあった。
- □ 天井や壁の一部が壊された。
- □ 天井にシミができたり、雨もりのように水滴が落ちてきた。
- □ 天井裏から聞いたことのない大きな足音や物音がした。
- □ 天井裏に犬の糞のようなものが大量にあった。
- □ 飼い犬や猫の餌が何者かに食べられてしまった。
- □お供え物が食べられたり、荒らされたりした。















それは、外国から来た 生きものかもしれません。

東大和市 環境部環境課

外国から来た生きもの ~外来生物~ 「人間によって他の地域から持ち込まれた生物」

◆東京都でのアライグマ・ハクビシン

アライグマは北アメリカ大陸、ハクビシンは中国南部・東南アジアなどから持ち込まれた外来生物です。 近年、東京都では23区でも多摩地区でも目撃や捕獲数が増加しています。

◆アライグマ・ハクビシンが引き起こす被害

① 人の健康に及ぼす被害

アライグマ、ハクビシンは複数の人獣共通感染症 (動物から人に感染する病気)を持っていることが あり、人が住んでいる家屋にも侵入するため、感染 感染症が伝染する可能性があります。

② 暮らしの被害

家屋に侵入して建物を破損させたり、屋根裏等で 糞尿の被害があります。

③ 農作物の被害

果樹やイモ類、野菜やマメ類を中心に、様々な農作物を食べ荒らすなどの被害が報告されています。

④ 在来生物の被害

在来動物の捕食をするなど、従来の生態系を脅かす存在となっています。

⑤ 文化財の被害

神社や仏閣などを破壊してしまいます。 文化の基盤となり人々の交流などを育む、地域の の文化財が破壊されてしまうことが心配されます。

こんな時には要注意!!

- ① 屋根裏で大きな足音や物音がした。
- ② 天井にシミができてしまった。

アライグマ・ハクビシンに入られないために

- ① 建物内への侵入口となる「すき間」はふさぐ。
- ② 庭木の果実は、早めに残さず収穫する。
- ③ 畑や家庭菜園の作物が食べられてしまった。③ 生ごみを庭に埋めたりしない。



「東京のアライグマ・ハクビシン」

出典:東京都環境局自然環境部